

主題 自分の思いを豊かに表現できる児童の育成
～書く力を育てるための効果的な指導の工夫～

平生町立平生小学校

1 研究主題について

現在、タブレット端末（i P a d）を活用した授業実践は、日常的に行われており、思考ツール等を活用した教師と児童、児童相互の交流についても授業の中で積極的に行ったり、タブレットドリル教材等を活用した個別学習にも積極的に取り組んだりしているところである。また、学校だけでなく、学校・家庭・地域が一体となったICTの効果的な活用についても研修を進めている。

しかし、その一方では、これまでと同様に「長文の読み取り」や「書くこと」に抵抗感のある児童、「目的に応じて、自分の考えを話したり質問したりすること」を苦手としている児童、前学年までの学習内容が身に付いていないため「学び直し」を必要とする児童も多く存在し、本質的な課題解決に向けた授業改善には至っていないのが現状である。

そこで、昨年度はタブレット端末の効果的な活用も含めて、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行うことで、学校教育における質の高い学びを実現し、学習内容を深く理解し、生涯にわたって能動的に学び続ける資質・能力を身に付けることをめざして研究主題を設定し、授業研究に取り組んだ。少人数での交流から全体の交流活動を行った。交流活動で内容の理解が深まってきたものの、それを言葉として残したり、文章で表現したりすることがこれからの課題となった。

言葉による見方・考え方を働かせ、言葉の意味や働き、使い方などを捉え、言葉によって自分の思いや考え方を表現していくことが求められる。言葉を獲得するための系統的な指導の中で、語彙の獲得や書く力の育成のための内容や指導事項を学校として共有し、指導を重ねていくことが必要と考える。

そこで今年度は、書く力を育てる効果的な指導を工夫することで、伝えることを意識した授業改善を行うよう、研究を進めていくこととした。

2 研究の視点と内容

(1) 研究の視点

① 書く力の向上を目指した授業づくり

○ 「できた」「わかった」を児童に実感させるための手立てを工夫する。

- ・ 言語活動を入れた単元計画と、学びを更に深めるための交流活動
- ・ 学習したことを再構築したり、他者との関わりで自分の変容に気付いたりしながら学びを深めていくための振り返りの充実

② 国語科における言語活動を充実させるための手立て

○ 「書くこと」の力を付ける効果的な指導を工夫し、授業実践を行う。

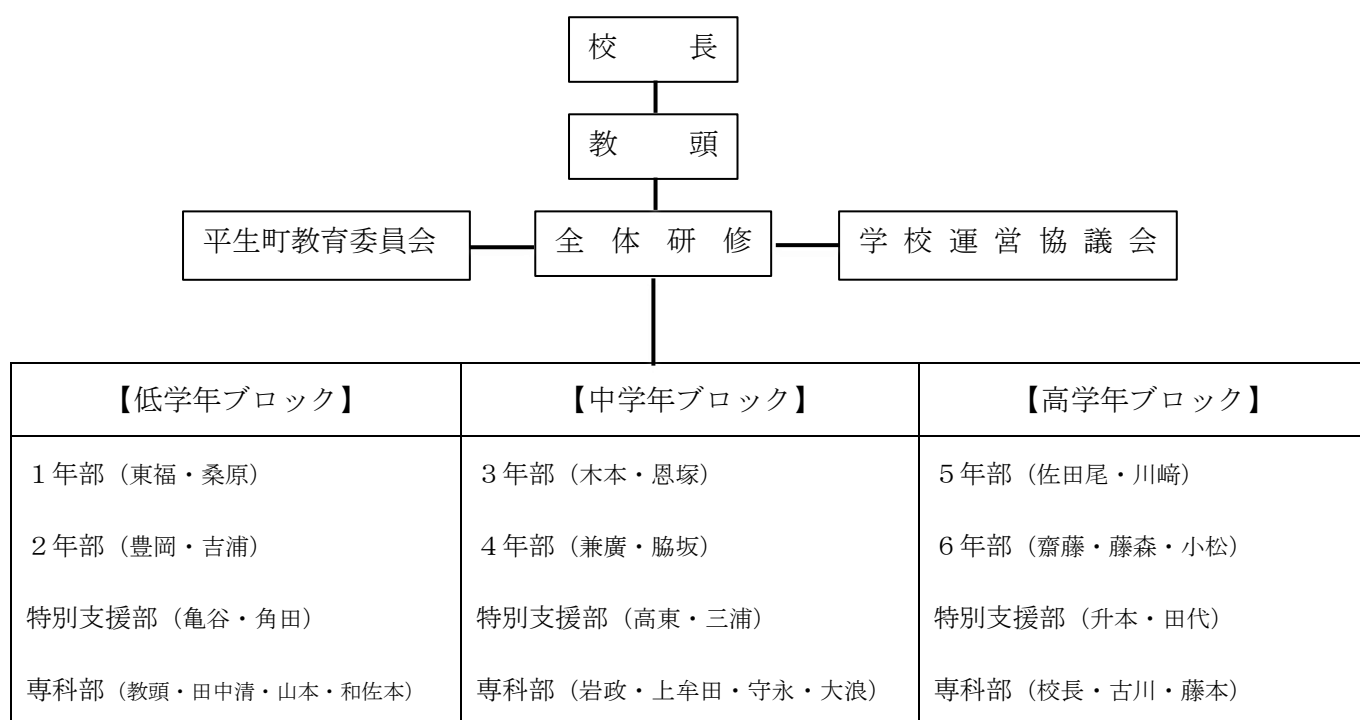
○ 少人数グループでの交流活動を行った後、全体での交流活動を行い、自分の考えを伝えたり相手の考えを受け止めたりして、互いの考えを高め合う。

(2) 研究の内容

研修の推進に当たっては、全教職員による共通理解のもと、研修が深まり、教職員一人ひとりの充実感が高まっていくよう、以下の通りに進めていく。

- ① 研究主題に沿って研究授業（一人一授業）を行う。
- ② 事前・事後検討は各学年部で行い、一度は各ブロックで行う。板書型指導案は、2日前までに全教職員の机の上に配付する。
- ③ ブロックにおける事前・事後検討の進め方は、各ブロックに一任するが、研修主題に沿った協議になるように工夫をする。
- ④ 他のブロックの研究授業も参観するよう努め、タブレットを用いた授業参観（ロイロノートの共有ノート活用）を行い、研究授業中に意見などを書き込みながら参観する。
- ⑤ 研究授業後、各ブロックで検討会を行い、学んだことを日頃の授業改善につなげる。

(3) 研修組織



3 研修計画

月	日（曜日）	内 容
5月	31日（水）	第1回校内研修 【今年度の研修方針について（研究主題・研修内容）】
6月	14日（水）	第2回校内研修 【町教委主催ユニット型研修6年1組】
7月	25日（火）	第3回校内研修
	26日（水）	第4回校内研修 【課題解決のための具体的な方策の検討】

		・ICTの効果的な活用 ・振り返り活動の充実
	28日(金)	第5回校内研修【学力向上】
	随時	全教員による授業実践・授業検討会
9月	13日(水)	第6回校内研修【ブロックでの指導案検討等】
10月	11日(水)	第7回校内研修【校内ユニット型研修】
11月	1日(水)	郡小研統一研修日【6年1組国語科授業研究】
12月	1日(金)	第8回校内研修【第4回学校運営協議会の熟議】
1月	5日(金)	第9回校内研修【指導の手立ての具体化や有効性の確認】
	17日(水)	第10回校内研修【1年間のまとめ】
2月	14日(水)	専門部会⑦【来年度の研修について】 →話し合った結果を2月28日の職員会議で共有

4 研究のまとめ

一人一授業の検討会をとおして、『書く力』を育てる効果的な指導の工夫をしているか、多面的に検証することができた。また、学力調査等のデータを分析し、児童に「書く力」が身についているかどうかを検証したり、授業評価などの児童・保護者アンケート等も活用したりして、実践研究の成果と課題を分析し、次年度の研究につないでいくこととした。

以下、今年度の研修の振り返りとして、各学年部において書く力の向上を目指した授業づくりと、言語活動を充実させるための手立てについて話し合ったことを一覧表にまとめたものである。

学年	書く力の向上を目指した授業づくり	国語科における言語活動を充実させるための手立て
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧な言葉と普通の言葉(話し言葉)に気を付けて文を書かせる。 ・書いた文章を友達と見せ合い、誤字脱字を確認させる。 ○振り返りを【なしともも】でパターン化し、考える視点をもたせる。(なるほど・しっかりがんばった・ともだちすごい・もっとやりたい) 	<ul style="list-style-type: none"> ・5W1Hを意識させて文を書かせる。 ・主語述語を明確にして表現させる。 ・全員発表できるまでの手順をふむ。 (たけのこ読み→指名なし音読→指名なし発表)
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・作文教材で授業研究したことで、じっくり取り組めた。 ・原稿用紙の使い方で、段落会話文を重点 	<ul style="list-style-type: none"> ・指名なし発表で、自分の考えを進んで表そうとする児童が増えた。 ・挙手する発表だけでなく、列ごとに発表させ

	<p>的に一人ひとり指導した。</p> <p>・振り返りでキーワードを提示すると、上手に書ける児童が増えた。</p>	<p>るなど、どの子ども自分の考えを表現する機会を与えるようにした。</p>
3年	<p>○ICTを活用した振り返り</p> <p>・提出箱を共有し互いの振り返りを読み合わせた。</p> <p>・書く力+ICTのバランスをとるために、ノートに書いた振り返りを写真に撮って提出させた。</p> <p>→文章を読み直して訂正する子が出てきた。</p> <p>○同じテーマについて書いた文章について読み合った。</p> <p>・同じテーマにすることで、話し合いが活発になった。</p> <p>・書くことが苦手な児童も、友達に協力してもらいながら書くことができた。</p>	<p>○単元計画をマネジメント。</p> <p>・書くことの目標を明確にすることで、学習意欲が持続できた。</p> <p>・相手意識をもたせ、丁寧な言葉遣いや漢字の見直しができた。</p> <p>○少人数グループの発表者を指名</p> <p>・発表ボードに意見をまとめさせることで、誰でも発表することができた。</p> <p>・発表者が固定されないように、指名計画を立てて授業を行った。</p>
4年	<p>○書き方を知るための指導</p> <p>・パンフレット作り・リーフレット作り・新聞作りの前に、教科書の例を参考に、気付きや工夫点等を出させ、書く指導へつなげた。</p>	<p>○書くための力を付けるために、読む力を付けることも大切だと感じている。</p> <p>・宿題の音読カードをきちんとさせる。</p> <p>・国語の時間に必ず音読を設ける。</p> <p>○大きな声を出して発表し、相手に伝える意識をもたせる。</p>
5年	<p>・スモールステップで、書くまでの道筋を立てた。(ロイロノート)</p> <p>・文の構成をしっかりとおさえる。</p>	<p>・フリートークで自分の意見を言語化</p> <p>・言い方・表現等の良い児童を評価</p> <p>・語彙力をあげるために、言葉を調べ、分かりやすい言葉に代えて伝える。</p>
6年	<p>○教員の書いた文を提示する。</p> <p>・良い例としての提示</p> <p>・良い文との比較としての提示(間違い例)</p> <p>○書きたくなる工夫をして、書いたものを、どう活用するかを明確に(だれに見せる・何のためにつくる)</p> <p>→相手意識と目的意識</p>	<p>○書く前段階を大切にする。</p> <p>・文の構成を理解させる。</p> <p>・文の組み立て方や工夫を丁寧に指導</p> <p>→やり方や書き方が分かる。「やってみよう」「できた」につながる。</p> <p>○他者と交流させる。→新たに考えが得られる。</p>
のぞみ	<p>・ワークシートの構造化</p> <p>・授業のパターン化</p> <p>・振り返り→「ねらい・自己評価」など書かれた振り返りワークシートを用いる。</p> <p>・子どもの興味・関心のある教材づくり</p>	<p>・子どもの言葉を拾い広げる。</p> <p>・ペア活動</p> <p>・自分が書いたものを読み直す</p>